

バストス週報

第九百八十号
昭和四十三年
二月二十一日
発行
Director
Koiti Mori
Editor
Shion Oda

Rua Pres-
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.

Annual
N. CR #
15.00

晴曇 8

短文三つ

① 前山さんありがとう

此の二月一ばいで任期が切れ、前山義雄さん、バストス日伯文化協会会長の職を去る、もう十年以上公職をつとめて来たので、一度休養したい、というのが再選拒否の弁である。前会長岩田喜代治氏の副を二期、その後会長に推されて三期だから、ずいぶん長くつとめてもらったわけだ。

前山さんは歴代の会長の内では色々仕事をした上では断然光っているし、第一年齢的に新鮮な印象を与えた。一寸思いつく例では、皇太子御夫妻御訪伯の際(六七一年)聖市文協発案で聖各地の農産品展示会を催したことがある。

徹に應じてパウリスタ地区も立ち上ったがその頃まだバ線を貫く文協の組織がなかった。この頃を機会にパウリスタ連合文化協会を結成し、バストスが最初の主催地となってバ線合同農産物展示に出品した。会場は聖市のセアサであったが、出品物は珍らしいものも多く、中にバストス産の生糸などもあった。箇の御説明役がブラタク製糸会社の谷口揚長だった相だが、一寸席をあげた時美智妃が御通りになり、パウリスタ地区の展示場の前で足をとめられ、鶏卵や箇を御覧になった時、前山さんは妃殿下から御言葉と共に握手を賜った。

前山さんの恰幅からバ線代表たるの資格充分であるが前山さん、この時の光栄を終生肝に銘じて忘れない相である。

病院の改築なども前山時代の事業としては忘れられぬものである。病院をブラタクから移管されたが、荒廃に近く、そのままでは使えないものにならぬので、一大決意のもとに改修に踏み切り、立派に修理を了えた。

幸に現院長曲淵パウロ先生を得て、バストス保健衛生のために重要な役割をつとめて頂いているが、この難所を越えるまでの前山さんの苦衷は察するに余りあるものがある。

昨年行われた四十年祭典も大仕事であった。四十年祭典にふさわしい充実した行事が数々行われ、ことに余興の演芸会はバ線各地からの出演があつたりして、まれに見る盛況であつた。度々こんな大行事はできるものでない。

総合会館も前山時代の行績の一つである。募金委員の活躍、多くの協力者の寄附によって出

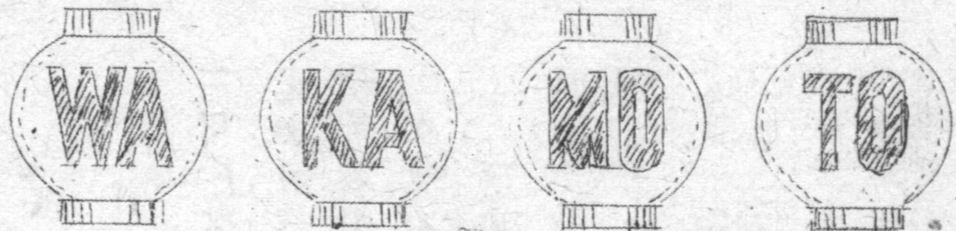
錠剤

わかもと

胃腸と栄養
総合V白酵素薬剤

ガン予防特効薬

衰弱の予防と回復に



ワカ香油とワカポマードは
純植物油性であり頭髮の栄養

ワカクリームは各種とも
お肌の老化を防ぎます。

ワカ化粧品は世界中の高級化粧品
御近所の薬局でお求め下さい

わかもと製薬株式会社 わか美容化学研究所

Sapataria Bastos

早川靴店

電話 五五五番



紳士用 御婦人用
学生用 子供用 労働用
靴の御用なりハマカリ

来たのにはちがいないが、責任者として採配をふつたのは前山さんだった。落成式も目途に迫っているというのに、建築委員長ではあつても会長を去るのは何か心残りあるように思う。

前山さんは山中三郎氏及び故本田正雄氏などという鋭々たる智将がいて、常々新鮮な、

イデアを提供していたが、両氏をやむを得ず手放したことに内心寂寥に堪えぬものがあつたことだろう。

留力一致という言葉と実際こそは誠に偉大な力を発揮するもので、前山会長の輝く行績は、將に彼を將とするバスターズ軍の文句なきアシューダによるものである。その衆の力を巧みに操縦したことは、一つ前山さんの力量とい可きであらう。

② うらばなし

前山さんが選挙運動したことについて批判の声がある。これを耳にした前山さんは「人も一票、吾れも一票」といった。選挙に關する限り甲乙はないと心境だが、前山さんは現在の職責をあまり考慮に入れていなかったらしい。選挙運動をするなら、一個人となつてやるべきだ。という声が起つたのもやむを得ないだろう。会長のままやうては文化協会を政治運動に引き込むおそれがあるばかりでなく、現に二派に割れて溝を作つてしまつた。

由來文化協会は「親睦」を唯一の看板にしている団体である。政治運動には介入しないのが原則となつてゐる。やむを得ぬ場合は一個人の資格にかゝつて為すべきである。文化協会にはあらゆる人が加入しており、各自が政治運動をすることは止むを得ぬが、会の責任者は、そこを遠慮しないとまずい。

前山さんは女婿の危期見るに忍びずとして応援に出たものだが、公職上の立場から、一部から批難された。選挙に勝つたからいいよつなものの、文協を選挙に持ち込んだような印象を残したことが拭拭しきれないでゐる。

前山さんに忠勤をぬきんぞる意味で側近が応援してゐる。そういうえば、その反対側に立つて前山さん一党を向うに廻して戦つた文協理事もあるのだ五分、五分という見解もある。が、法文解釈とは別に感情問題が残るのである。別にこの問題を追及するわけではないが、口の悪い連中、口の多い仲間が放送して歩くこと、つい前山さんへ責任が集つてくるという一例である。

文化協会長というのも割の悪い仕事ではある。

③ 谷口さん出馬か

次期文協会長候補をめぐつてバスターズはテンマワシヤである。老人達は選挙しこりの清掃を期して彼を推そうとするし、一部ではこの際彼を推すことより辭職せしむべきだと言ふし、人の真意というものは誠に端尻しがない。悟つたようでも要するに自分本位だからである。

文協会長ぐらいといつてもコロニア内での親睦団体である以上、誰でもいいというわけにはいかない。やはり大勢を率いてゆく権力者、大げさに云えば政治力が必要とされる。五十年元きは知らず、コロニアの名でさまた

まな争が催される以上は、やはり日系社会を指導する団体は消滅しないだろう。とすればそういう団体の原動力となる会長は相当な人物でなければならぬ。

前山さんが再選を固辞する以上、バスターズ文協も誰かを選ばねばならぬ。

仄聞する所によると谷口さんが下馬評にのぼつてゐるようである。誰の眼も節穴ではない。誠に當を得た候補である。地位、経歴、ともに申分ないが、谷口さんが承知するか否かである。大勢は速二無二に押し立てて有無を言わさないう腹のようである。やむを得ぬ作戦とも見えるが、ムリに押しつけるのは人権蹂躪とならぬだろうか。

谷口さんが四期か五期前推されて会長になつた時は、智將故本田正雄氏や斗將連進永栄氏らのゆきに信頼したからであらう。その両肩を失つてゐる現在果して應諾するかどうかが谷口さん自身はフイアソンを南米一の完全設備とするために餘蘆はかぶりたくないであらう。

又フイアソン完成に尽瘁することこそ使命であらう。氏が会長受諾をことわる理由は充分にある。そして、それが正しい道であらうと思われぬ。

しかし又、氏を指いて誰があるだろう。勿論一級人物が他に無いわけではないが、この際色のつかない人物といえ、氏を指いて外あるうとは思われぬ。谷口さんの決意をのぞむや切なるものある所以である。糸音

ブラタク俳句会

二月八日作

- 二世にはなじめぬ味よ心太こころ 梢雨
- 心太リユツクを負いて峠茶屋 秋嶺
- 朝曇委舎一杯の吊りまぶし 竹馬
- 夜の蟬や心にかかる病の名 米子
- 心太浪花言葉の移 民妻 寿和
- 日本語で用足る断や心太 眞水
- 蝉時雨紀南に想い遠く馳せ 南嶺
- 心太 都念住いの 田舎弁 糸音

日本語で用足る断... というのはバスターズのこゝとだろう。老人の八〇%は日本語を押し通してゐる。風俗習慣食品など大分日本色をもちこんでゐる。ついで一昨年の夏はドコテンを作つて売り歩いた人も居る位で、バスターズ性格をある程度捉えてゐると思われぬ。

純日本的な風物をブラジル風土にマッチさせ、詠むことは可なり至難である。

ラジオマリリア放送より第七回
わかりやすい仏教のお話

瀬 辺 謝

この前の時には、善い事をしていながらも私心をふくんですることは身につかないということとを、梁の武帝と達摩大師の問答を例にしてお話を致しました。

さて、皆さんも御承知のように仏教ではよく功德という言葉を使います。皆さんでも、仏さまにお花をあげると功德になるとか、先祖をまつると功德があるなどと使っておいでになるほど、日本人に親しまれている言葉であります。功德のグは普通の漢字の読み方で功……片假名の工という字に力を書いた(成功)の功。徳は道徳の徳、即ち、功德と書いて、仏教の読み癖、吳音でクドクと読みますが、字の意味から判りますように、なした結果がその人の徳となるということでありませぬ。

善い事や正しい事をすれば、徳となり、心の持ちようが変って徳が身につけて来るといふこととであります。先般来申し上げておりますように、幸せを感じ、感謝の心持ちで日暮しができるといふようになることが功德があったと申すのであります。

一体、私たちが何争かをなそうとします時には、心の持ちようが大ざっぱに分けてまして三つに分れるようであります。一は厭であるけれど

してやるんだという心持ちと、自分の仕事だから、自分の役目でしななければならぬからするんだという心持ちと、させて頂くんだという感謝の心をふくんだ心持ちとに分かれるように思われます。

例えて申しますならば、私はお寺に住まわせて頂いていますから、境内全部とまでとはいきませんが、せめて本堂の内陣だけでもと思って掃除をしています。その掃除をする心持ちが、急にお寺に法要でも出来たとか、葬式でもあると、予定以外に掃除をしななければならぬことがあります。予定以外ですから忙しい。その時の心持ちは、それではならぬのであります。厭々で時には腹さえ立てながらすることがあります。

法要やお葬式のためにしてやるんだという気持ちです。こんな時に限って、充分なことはいましませんし、体も疲れる。掃除はしたものに間違いはありませんが、心の持ちようが悪いから、このなことでは功德になるとは思われません。

それでは掃除の予定日にはどんな心持ちかと申しますと、お寺に住んで僧侶の身分であるから、きれいにしなければ、もつと強く申しませぬ。義務であるから、役目であるからと、心のどこかに思っているようです。

義務とか役目に強制せられては嫌いなしにするといつた心持ちが働きます。ですから、仕事の後には、体が疲れる。疲れると時には誰か



電気掃除機・扇風機

インセラデイラ

ピアノ・自転車・洗濯機

冷蔵庫・リキデイファイカドール

各種家庭用電気器具類一切

その他何でもあります

本店 ガルサ市八巻兄弟商会

御注文はツツキデ・カシヤス街角

代理店 宇佐美宗一

電話 店一四六 宅 一二五番

Elelro Radio Oriente
C. POSTAL 279 FONE 773 Garça

来てしてくれてもよきさうなもの、自分でなければ誰もせえたらうというふうな汚ない感させがましい自慢心が出て来ます。こんな思いが出て来るようでは、これもとても功德になるどころではありません。達摩大師ではありませんが、無功德であります。

が、そんな心で掃除をしている私にも、感化させられ教えられることがあります。お寺です。から、時々お花を持ってお参りになり、そのついでに、一寸筆を貸して下さいなとお願いして、掃除をしていって下さる御婦人が、四・五名、ごいます。ご苦労さまと声をかけると、いえいえなんのこれ位のこと。体は元気ですし、暇もございませう。これ位のことをさせて頂かなくはと、笑顔で仰って無心になって、すみからすみまできれいにして下さい。そんな方ですから、してやったださという、してやり心も、自分でなければ誰もせえたらうという高慢心も塵塵ほどもなく、却って有難うございましたと御礼を言つて、にこにこして帰って行かれる方もあります。全く頭の下がる思がし、こちらまで心が暖くなる。こんな行いを弘法救世は清浄心と申しまして、なされたことが功德になると思ふのであります。

私たちの、何事かをする心持ちというものは、会社や団体のような大きなことでも、御婦人の掃除洗濯というような小さいことでも、その時の気持はこんなものでしょう。切角善いことをするならば、自分がする、してやるという心持ちを奇麗さっぱりと捨てて、させて頂くと心持がかわるならば、それが功德となる、本当の意味の立派な行いと申すものであります。

トナ・マリア高橋さんの想い出

リノ・ボリス 中島 正 男

天もその人を偲ばせるかのように、音もなく細い細い雨を静かに静かに此処リノ・ボリスの墓地の上に降らせ始めていた。会葬者の大部分は立ち去り、僅かに遺族の人々と極く近しい人々だけが、未だにその新しい墓の前を立ち去りかねて佇んでいた。「おばさん、ほんとうに長い間、ご苦労さまでした。」私の顔には、いつか涙が流れていた。

多くの花輪、そして、その花輪にも劣らぬくらい墓のまわりを飾ったいろいろの花が、あるいは多く、あるいは少く、大小取りまぜたその花束には、無限の哀悼を籠めた多くの人の涙がこもっていた。

雨はしとしとと、音を立てて降って来た。私は其処に立っている故人の長男、寛さんに何とか言い度かったが、その手を握っただけで、もりのどがつまって何も言えない。本当に涙のお別れをして其処を立ち去ったので

齒科医院東

診療時間

おしらせ

毎日朝時より

午後六時まで

夜 月・火・木・金曜

午後八時より十時まで

日曜、祭日は休診

CIRURGIÃO DENTISTA
DR. T. HIGASHI

東照夫

デイス・テノベンブ口街五・四
スール・ブラジル組合の隣

売家

場所 バンテランテ大バラソの
前角

キンタールに

蜜柑、柿など果樹沢山あり

廣サ 十三メートル×四十メートル

住宅、木造建付

(五千ユントスで売り度し)

現金——

長瀬 國松

高橋三郎さんの奥さんに私が初めて逢ったのは、今から十八年近くも昔になる。当時私は其代の青年、奥さんは既に五十代の小母さんだった。初めて逢った私が偶然、小母さんが私の母と同年齢であることを識ると、小母さんは未だ逢わぬ中から懐しんで、「ホウ、そうかねえ、そりやあ、アソタのお母さんと私はアイ歳だよ。そりや早く逢いたいたいね」と仰言って、すでに母を「我が友」としてしまっている人であった。

小母さんは助産婦として、余り有名なで、リノールポリス郡内ではドナ、マリヤとして、あ、あの助産婦さんのドナ、マリヤかえ。良い人だよ、本当に」と誰れ識らぬ人も無かった。相手が大農園主であれば、迎えに来たそのオウトモ一べに平然と乗り込んで行く。中小農園主でカミニオンでガタガタと迎えに来れば「おおう、よしよし」とカミニオンに乗って出かける。さらに、それよりも小さな農圃にたずさわっている人がシマレットや、カポリサで迎えに来ると、その馬車に平気で乗り込んで、産婦の家迄で揺れて行くのも厭われない。さうに、もつと負しい人になると、徒歩で頼みに来る。

「え、？そうかえ、そりあかわいそうに、よしよし一緒に行くよ、アア、カヌカツタ村かえ、フンフンあのアントニオの近く？、一時間ちよつとだよ。ナ、二平気平気ピこつした調子で五キロメートル、六キロメートルの道を歩いてお産に立ち会いに行かれたことも幾度あつたか数え切れない。昼夜、遠近を問わず、と言うが、文字にすればただこれだけのこと乍ら、それを終始一貫実行した小母さんを、人によつては女神のように讃えたのも当然であつたらう。仏さまのような、と言うが、そうした半面には、又、大の男も退ける強さがあつた。

無智と言うよりもなお悪いのが倫理観念の欠けた場合である。何んな人の家でも、産婦の部屋へ入つて来るな、と一言いえば、大抵の人が固くそれを守つて、部屋の扉の無い家でもドナ、マリヤの口一つで、そこには厳とした無言の扉が立てられるのである。ところが、或日、どうも産婦がキョトキョトして落ち着かない。ふと気が付いて見ると、板壁の隙間から好奇に満ちた眼々々々がのぞいているではないか。

「こつ、オッセらは何しとるかっ」大喝一声、小母さんは、走って逃げる男の子等を追って取っ捕えた。「言えつ。オッセのママイは何処の何奴だ。言わなき警察へぶち込んでやる」泣き泣き慄え乍ら白状した小年の母親を呼び付けた小母さんは厳として言つた。「お前なんか豚小屋へ入つとれつ、学校へやれなくつたつて、させて良いことと悪いことと分別くらいつけさせてやれないで、それでよくも親でございと言えたもんだ。バカタレメ

が」火のような見事に、四圍の男達までが慄えたといふことである。「長い人だけに怒つたらウコワいぞ」これが、その人々の脳裡に焼きついた高橋小母さんの印象であつた。だから、小母さんは真夜中にたった一人歩いて、リノールポリスの町へ帰つて来るのがあつても、一向に怖れることはなかつた。

無料でお産の介添をしたことも、どれほどあつたか知れない。でも「私わなくてもよじ」とは言わなかつた。「そう言うことはね、その人をふみつけることになると思つてね。出来た時に持つておいでよ、待つてやるから」と言うておくんだよ」

「そして、持つて来ますか。」私が訊ねると「大抵持つて来るんだよ。それがね。私や可愛相でね、その金より高い布買ってね、あの元氣な産声を挙げた赤ちやんに上げておくれ。てね、やるんだよ。喜ぶね、そりや。」

Relojoaria Takata

とけいの
お求めでしたら
とけいの
ベテラーノ
たかたで
せきにん、をもちて
お責りする店

ロードヴィアリオ前
高田時計店
電話 九十三

京野・小林・信太さんたち

パラグアイへ小旅行

去る二月十日、かねて計画中であつたパラグアイ旅行にあたってクルマのギアが一人では疲れるだろうと京野さんはバストスへ来て、小林平井弁護士と、信太ナボレオン両氏に、一しよに行かぬかと水を向けると、二つの返事で同行としまり、一旦準備の為聖市に出て十一日出発。

イグアス、セッテケグアスを見物、各所に立ち寄り、十五日パラグアイ国の首都アスンソン到着。
アスンソンでは大統領、農畜大臣に謁見することになつて居り、同国の産物カマ、木材などノ口線、ソ口線を通じてソントス港輸出の地便を開こうという政治経済的話をすろ予定。

帰途は十八日クリチーバに立ち寄り、十九日帰聖、此の小旅行で三と三キロメートル、自動車行復とは便利なものである。
当京野氏は、バストスのブラ製製品生糸を見本として持参して行つたが、中々商売気の方も相当なものである。

吟行案内

仙入掌社
吟行先は、グロリア王区の水本養鶏場。水本邸は門を入るとすぐ豪華な日本庭園目を奪うばかりである。
同家の御好意で船目一時間、直ちに披露にうつることになっている。多勢の御参加を希望する。

○出発時刻は正午。宮崎北民居の前より出発します。

御禮

バストス日語普及会

- 一金百コントス也 基本金寄附也 田寺三吉様
- 一金百コントス也 オルガニク製系
- 一金参拾コント也 荻内武夫様
- 一金五拾コント也 清家寿郎様
- 一金八拾コント也 萩原友四郎様
- 一金五拾コント也 萩原宅治様
- 一金五拾コント也 上村六郎様
- 一金五拾コント也 慶塚惠美子様
- 一金二拾コント也 井上源次郎様
- 一金百コントス也 井上繁雄様
- 一金五拾コント也 橋本光義様
- 一金五拾コント也 溝部優様
- 一金五拾コント也 太郎田衛様
- 一金二拾コント也 岡本一二様

蛮界抑留記 25

ハンスターデン 西原享 訳

ウバツバ村へ行く途中海が荒れたので、カヌーを海岩に、寄寄せ、カヌーは森林中にかくして、一行は陸路を帰ることになった。
わたしは、彼等に「かわいそうなヌラカジャの若者を食べるから、海が荒れるのだ」と言つたが、彼らには悩める様子はさらに見えなかつた。

こうして、わたしたち一行は不幸に部落へ帰りつた。すると待ちかまえていたアルキンダは、わたしの香視役にむかい、「この白人にすべてを見せてやうか、どんな様子をして見せていたか、などとたずねた。香視役は「殺す場面よりも、皆でちさうする場面の方が、白人には恐ろしかったらしい」と言つてくれた。
アルキンダは、「わたしにむかつて、今にお前も、あの通りにしてやう」という。このアルキンダは、日頃から、わたしを屠殺する日ののびのびになつて居ることを、いまいさしく思つて居るのであつた。

さきにも述べたようにわたしはアルキンダ兄弟から、おじいビル・グワスに贈られたもので、彼はわたしが殺され、食われることによつて、返礼の意味を早く果したのである。
ところが、アルキンダの弟は部落でも最も心のやさしい者で、わたしに対して同情的であつた。わたしは屠殺される日をながびかせてくれるように取り計らうてくれた。

しかし、もうアルキンダはがまんがでせなくなつて居た。わたしが部落に帰るのを待ち皆にはかつて、二三日中に屠殺したいと考えていたのであつた。
わたしの運命も、いよいよここにきまつたかにあえたが、神助によつて、わたしは、またも命びろいをするこゝろだったのである。

それというのは、アルキンダの家族が眼病にかつたのであつた。次第に悪化して盲目に近い状態になつて来た。アルキンダも病氣にはかなはず、わたしの所へやつて来た。
これまで、わたしが救々の奇蹟を行つたように思ひ込んで居る彼は、「お前の神の力で、おれたちの家族の眼病をなおしてくれ」と頼んで来た。そこでわたしは「絶対にわたしを殺さないと誓うらう、わたしの神に願つてやろう」と言つた。アルキンダは、殺さない事を何回も誓つた。わたしは、いつも祈つて居るやうに、神の御名を唱えて、彼のために祈つてやつた。

十日ほど祈りつづけて居ると、不思議にもアルキンダ一族の眼病は次第に快方にむかい、やがて、すっかりなおつてしまつたのであつた。

第三十八章

はるかなるかなたにボルカナル船見ゆ 月日の過ぎるのは早く、わたしが捕えられ てから五ヵ月は過ぎ、一五五四年六月の中

Casa de Saude DR.Taves
Oswaldo Cruz FONE 37

ドトール・ターベス病院

オズワルトクルース市

電話 三 七 番

病気の時は本院へおいで下さい

外科手術 挫骨 婦人科

分析試験場 血液 細菌 尿便

泌尿科 等の設備が整っています。

リオ医大出身 主任医師二名

日系看護婦も勤務しています

頃、ウバツバ部落の沖に一隻のポルトガル船があらわれた。船から大砲をうつ音を聞いて土人たちは驚いた。すわこそと大騒ぎになったが、様子を調べにやった者の報告により、ポルトガル船は攻撃を目的とするものでなく、物々交換を目的として来たものであることがわかった。少しは安心したが、土人たちはポルトガル人に対する恐れがある。しかし、物々交換はしたい。小刀、はさみ、鏡、ガラス玉など、彼らは欲しくて仕方がないのである。決して危害を加えぬという誓言を取りつけて、物々交換を行うことになった。さつそく三隻のカヌーにマンシヨオカ(木いも)粉を満載して、ポルトガル船にこぎ寄せた。

相手がフランス船の場合は、気を許して交換するのだが、ポルトガル船の場合は、不意打ちをくろう恐れがある。そこで、三隻のカヌーが、船に近づいて交換している間、その百米位後に多くのカヌーに分乗した土人たちが並び、弓に矢をつがえて見張っている。交換の途中でポルトガル船の方に、もし怪しい気配でもあれば一せいに矢を放って、味方のカヌーの逃げ帰るのを守るのである。

それほどポルトガル人を憎みまた恐れるのであれば、物々交換などしなればよいと思われろのだが、土人たちはヨーロッパの進歩した器具は何よりも欲しいので、こうした危険をおかしても交換を行なうのである。

マンシヨオカ粉と小刀、ガラス玉などいろいろ

ろな雑貨との交換が終った時、ポルトガル船がう呼びかけた。

「お新たちの部落に白人が一人いるだろう。まだ生きていか」

「いるよ、生きていますよ。」

見ると、ポルトガル船から叫んでいるのは、もとわたしにスペイン艦隊に乗り組んでいたころ、わたしの従卒をしていたクラウディオ、ミランダというフランス人であった。

わたしは土人たちに「あれは、わたしの兄弟のフランス人だ」と告げた。ポルトガル人たちは、相手も危害を加える意志のないことを見とどけて、上陸して来た。

わたしは土人たちにむかい、兄弟がたぐさんの品を持参して、わたしに会いたく思っているのだから、彼らの方へ連れて行ってくれ。そして、しばらくの間だけでも話をさせてくれ、と懸命に頼んだ。しかし、土人たちは決してわたしを彼らのそばに行かせようとしなかった。

なぜならば、トピナンパーたちは、この八月頃を期して、ベルチオーガのトピニンキン族とポルトガル植民地に一大夜襲を敢行することに決し、今その準備を進めている最中なのである。もしも、彼らとわたしの会見により、この秘密がもれては一犬事と考え、わたしをポルトガル人には一歩も近寄らせまいとしているのである。

そこでわたしは、彼らに心配しないように、君らの不利になるようなことは絶対にしべらないことを約束したのであった。

松原市長前向き

ハリキリ松原市長さんの話によると……先ず勤務時間だが、休日以外毎日朝七時から、午後は二時から六時まで市長室に詰めているから、御用の方は元の市役所の方へ訪ねられるたいとの事。市長室がかわったわけである。目下ホソチを二ヶ所架設中。一つはウニオソニ区、一つはウニオソニ区。一つはウニオソニ区。又、道路はいたんでいる処へはどしどしトラクターを派遣しているが、早急を要する土木工事は、前以て知らせていたきたい。何事も個人の意見でなく、区又は団体の意味又は市望として相談していただきたい。

これまでは市長の意見として仕事を押し進めて来た傾向があるが、これから、ポーホの意見をきいてやっけて行きたいとの弁である。

バストスのポーホがまちのどんだ、プレズイトがここに出現したという感じである。尚松原市長は日系であるからだが、日本語は頗る流暢で、幅の広いことは一正以上である。しかし、
 ○日本語で用足る町や心太
 の如く何事も日本語で通用するけれど、日本語を市役所へもちこんではいけない。プレズイト室でや公式な場所では、葡語を使っても

うわないと困る。
 若い市長をバストスのポーホが押し上げてどこへ出してしまっても立派な風格のある市長となるように、協力し、尊敬して上げたいものである

世はパチンコ時代

毎日の新聞にピストル傷害事件の出ていないことではない。一日に三、四件は珍しくない。警察で捜しあぐねている凶暴犯人を私利にして警察へ知らせないで、パチンコを断然多く使用することもある。パチンコが断然多い。アメリカでもピストルの殺人が多いように、文明国であり乍ら何故ピストルの所持を取りしまらないのだろうか。フランスでもピストルを求めようとするれば造作な入手でさる母で犯罪が繰返るのであるまいか。

ピストルの入手困難な日本でも、ヤミ輸入で入手し最近わけもわからず射殺して廻る殺人魔がある。その他道徳の徒やボスたちは大抵ピストルをちうかせるようだが、金庫をあける、などと背中を銃口でつつかれたりすれば大抵男を考つてしまふ。このピストル防衛法とでもい

1969年1月分 バストスの気温と降雨量 プラ拓製糸会社 測候部									
項目 日	気温 ℃	湿計 ℃	湿度 %	最高 気温	最低 気温	降雨量 mm	風向	天候	雲量
1	27.0	25.0	82	34.0	20.0		N	☉	35
2	26.0	25.0	90	34.0	21.0		NE	☉	75
3	27.0	26.0	91	34.0	21.0		E	☉	5
4	31.0	30.0	91	34.0	21.0		E	☉	
5	32.0	31.0	91	35.0	21.0		E	☉	
6	32.0	31.0	91	35.0	22.0		W	☉	45
7	32.0	26.0	56	35.0	22.0		N	☉	56
8	29.0	24.0	60	34.0	22.0		N	☉	6
9	29.0	23.0	54	35.0	21.0		N	☉	8
10	31.0	26.0	62	33.0	21.0		S	☉	10
11	24.0	22.0	90	32.0	20.0	3.5	S	☉	6
12	23.0	22.0	90	32.0	20.0	4.5	S	☉	0
13	29.0	27.0	83	32.0	20.0		E	☉	3
14	29.0	28.0	91	35.0	19.0	1.3	E	☉	7
15	26.0	23.0	73	33.0	22.0		N	☉	7
16	28.0	24.0	67	33.0	21.0		N	☉	5
17	29.0	25.0	67	35.0	20.0		SW	☉	7
18	29.0	25.0	67	35.0	21.0	3.0	NE	☉	7
19	28.0	27.0	91	35.0	21.0		E	☉	7
20	28.0	27.0	91	33.0	20.0		E	☉	7
21	25.0	24.0	90	30.0	24.0		E	☉	6
22	27.0	26.0	91	32.0	24.0		E	☉	8
23	26.0	25.0	90	34.0	42.0		W	☉	
24	29.0	23.0	54	34.0	18.0		W	☉	
25	29.0	23.0	54	33.0	17.0		N	☉	
26	29.0	22.0	48	35.0	17.0		N	☉	
27	30.0	23.0	49	35.0	20.0		N	☉	
28	30.0	23.0	49	35.0	20.0	3.9	E	☉	5
29	24.0	22.0	90	30.0	20.0		N	☉	7
30	30.0	24.0	55	34.0	20.0	3.7	S	☉	8
31	24.0	23.0	90	31.0	21.0		W	☉	8
合計	862.0	777.0	232.9	104.0	64.0	12.8			3
平均	27.8	25.1	75	33.5	20.7				

Campeonato Regional
DE BASE-BALL "JUVENIL" Alta Paulista
dia 22 e 23 de Fevereiro - 69 no Estádio Local

第十六汎パウリス
タ準青年野球選手権大会

主催 バストス体育連盟
後援 バストス都体育局
於 バストス球場
期日 二月二十二日 二十三日

出場 チーム

マリリア・ツパン・バストス
オ・クルース・ジュンケイロポリス
ドラセーナ・其他

松原新市長の好意に依り

入場無料

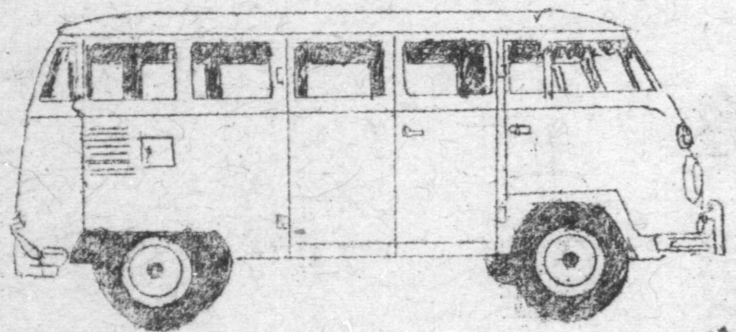


準青年の熱戦

地元チームに応援を乞う

Handwritten signature and date: 1969

ヴォクスワーゲン
Volkswagen



コンピ
ウオクス
カルマンギア1500
ピックアップ

California motor S.A.
Oswaldo Cruz

C. POSTAL 156

DIAGNASTICA ELETONICA

新設の電気検査機は

くろまの

お医者さんです



世界の高級車ヴォクスワーゲン

新設の電気検査機を御利用下さい
どこがわるいか分解しなすすぐわかります
ワーゲン車のモーター関係を診察いたしましょう
銀行融資販売のお世話いたします

Aviso Le Cine Bastos

二月十八日(火)十九日(水)両夜とも八時
東映 王将
吹けば飛ぶよな将棋の駒に、命を賭けて五十年ノ三国連太郎の好演技ノ
天然色
二月二十一日(金)八時廿二日(土)九時半
東宝 三匹の狸
伴淳三郎 小沢昭一 宝田明
星由里子 沢井桂子 中村伸郎
世はまことに企画時代、工夫ひとつでホロ儲け、胸のすくよな悪漢トリオの痛快喜劇ノ
天然色
二月廿三日(日)九時半 廿四日(月)八時
東映 大奥(秘)物五口 佐久間良子 藤 純子 岩崎加根子
天然色 髪が乱れます、裾が乱れます、上様、その手を離して下さいませ、愛欲と野望のうずまく大奥の女物語リノ
二月二十五日(火)二十六日(水)両夜とも八時
桜判官
片岡千恵蔵 松方弘樹 新藤英太郎
鶴田浩二 本間千代子 江原真二郎

東映 地獄の裁きは俺がする
無法は俺の太陽だ、暗黒街に男令する親合一代ノ
天然色
二月二十八日(金)八時半 三月一日(土)九時半
東映 日本一のゴマスリ男 榎 本等 中尾ミエ 新藤英太郎
天然色 元気でゴマをスリましょう、社長もアワ喰うぞっかいゴマをノ
三月二日(日)九時半 三日(月)八時
東映 競馬必勝法 詳細後報
天然色